

**笑顔あふれる西東京市をつくりたい!  
誰もが輝くことができる西東京市へ**  
自由民主党西東京市議団 酒井 こう一郎(さかい こういちろう)



**児童クラブの過密化について**  
**問** 空き教室を利用したタイムシェアを開始し、入退室管理システム導入で児童数を把握しているが現状は。  
**答** タイムシェアは過密化対策に有効だ。  
**意見** 安定して利用できる学校は児童クラブ化も可能。検討してほしい。  
**子どもの意見表明について**  
**問** 子どもや若者の声を聞くことはまちの活性化にもつながり大変重要だ。今年度の取組は。  
**答** 子どもたちからの意見を施策に生かしていく。  
**意見** 庁内全体で取り組んでほしい。  
**学校の制服について**  
**問** 入学にあたり保護者の負担が増加している。市内全校で統一することにより制服の活用につながる。教育長の見解は。

**答** 学校ごとの制服は帰属意識や愛校心につながる。  
**意見** 全てを共通化ではなく、上着のブレザーだけでも男女共通にすべき。各学校の特色は、ネクタイ・リボンを学校別にすればよい。検討を。

**その他の質問**  
 ◆産業振興、農業振興、多胎児支援  
 ◆児童発達支援センター、ディスレクシア\*支援について



**市内の下水道管、雨水管の管理状況について  
田無第三中、保谷第一小の建て替えについて**  
自由民主党西東京市議団 坂井 かずひこ(さかい かずひこ)



**問** 今回谷戸町3丁目の道路下で空洞が発生した。下水道管の老朽化対策については全国的な課題であり、現在、国においても下水道の具体的な維持管理策について取りまとめを進めると聞いている。今後スピード感を持って老朽化対策を進めていくために、これまで以上に経費がかかることが予測できるが、下水道事業会計を安定的に経営していくために今後どう対処していくのか伺う。  
**答** 下水道事業会計の経営状況は令和5年度決算において経費回収率が105.1%となっており健全な経営が行えている状況にある。各地で発生している下水道管の破損に起因する事故やこのたびの市道路面下における空洞が生じた事案が発生しており、さらなる安全性、迅速性、効率性を高めるための方策が課題であると認

識している。  
**問** 田無第三中学校、保谷第一小学校の建て替えについて伺う。  
**答** 田無第三中学校の建て替えは建替協議会において複合化等の方向性も踏まえフロアごとの施設規模が一定程度見えてきた。保谷第一小学校の建て替えに向けて建替協議会を設置し令和7年度には基本構想・基本計画の策定を予定している。



▲田無第三中学校

**市の駐輪場2時間無料制度の導入を!!  
市は税金で購入した債券は公表すべき!!**  
自由民主党西東京市議団 稲垣 裕二(いながき ゆうじ)



**市の駐輪場2時間無料制導入を**  
**問** 管理委託している財団から市への収入額は、最低保証1,145万円から今年度3,200万円へと大幅増加を見込んでいる。収入増を考慮し、2時間無料制の導入を検討すべき。  
**答** 老朽化の設備更新と併せ、無料時間の設定については、どのように対応できるか検討する。  
**意見** 財団の事業として機械化、キャッシュレス化を実施し早期実現を。  
**5歳児健診について**  
**問** こども家庭庁は2028年度までに100%実施するとしている。実施後のフォローアップ体制、都や医師会との連携はどのようにしていくのか。  
**答** 健やかな心身発達の確認や適切な支援につながる機会と認識している。都に対して人的支援、財政的な支援を求めていき、実現に向け取り

組んでいく。  
**意見** 遅れると体制整備が追いつかなくなる。早期に取り組むべき。  
**債券運用について**  
**問** 自治体によっては売却損を出している。購入債券や購入原資の基金についての考え方は。  
**答** 国債、政保債、地方債を対象として安全性、流動性に配慮し、対象基金については今後検討する。



**保谷庁舎敷地活用事業について  
書かないワンストップ窓口について**  
自由民主党西東京市議団 保谷 なおみ(ほうや なおみ)



**問** 保谷庁舎敷地活用事業については、事業者の募集を開始したところだ。概要を伺う。  
**答** 本敷地活用は、提案内容を重視した事業者選定をすることでコンセプトの実現につなげたいとの考えから、企画提案方式での事業者選定を実施する予定だ。事前調査から、参加する事業者の立場からは一定の課題があると認識している。幅広く事業者からの提案を受けられるよう、最低貸付面積を1,000㎡とした。しかし、広い面積を貸し付けることによる市のメリットもあるので、貸付面積が多いと評価が高くなるようにした。  
**問** 書かないワンストップ窓口実現に向けた進捗状況を伺う。  
**答** 国のアドバイザー派遣事業の決定をいただいた。今後、窓口業務を

抜本的に見直す。  
**意見** 先進市である北見市では、様々な課が所管する130種類ほどの手続をワンストップ窓口で受け付けているということだ。受付業務の一本化を図り、大幅な業務効率化につながっている。

**その他の質問**  
 ◆下保谷四丁目特別緑地保全地区について



▲保谷庁舎敷地

**田無駅北口無差別傷害事件の対応の遅れ  
事件を知らないまま児童生徒が学校に登校**  
無所属 納田 さおり(のうだ さおり)



**田無駅北口無差別傷害事件**  
**問** 1月23日21時45分頃田無駅北口で三脚状の凶器による無差別傷害事件が発生、犯人が移動した方向に多数の市民が帰宅しており注意喚起の緊急情報発信を求めたが、実施は真夜中の3時25分、危機管理課から教育部長への事件情報の入電は朝の6時半、学校に伝えたのは7時40分、柳沢小保護者に一斉メール配信したのは10時29分。犯人が検挙されていない状況で子どもも保護者も事件情報を知らないまま登校していた。犯人はナイフを振り回した訳ではないから大丈夫だという認識だったのか。  
**答** 田無警察によると緊急情報発信する必要はないとのことだった。翌朝まで犯人確保の一報がなく職員が通学区域の見守りを行った。  
**意見** 大事件でなかったのは結果論。

**市報の風水害防災意識ミスリード**  
**問** 風水害時は在宅避難とあるが高齢者が2階へ垂直避難できず犠牲になったり、1階で布団敷きで寝ている溺死する可能性があるという記載がない。災害時の生命に直結する防災記事として配慮が必要。  
**答** 雨・風が強まったらむやみに外出しないことを周知したかった。



**新型コロナ感染対策の現状、博物館・  
ドッグラン建設、駅前喫煙所建設について**  
自由民主党西東京市議団 小林 たつや(こばやし たつや)



**問** 新型コロナ感染症の現状、その他現在流行中の感染症の対応は。  
**答** 最近の感染状況としては、定点医療機関当たりの人数が1人を下回る状況が続いている。その他感染症に対しては医師会、保健所と丁寧に情報提供する。  
**意見** 感染症という一つの災害が加わったという意見もある。6月初旬には海外で、また新型コロナウイルス感染症が流行し始めたようだ。十分に気をつけて、医師会、保健所等の医療機関とともに対応にあたってほしい。  
**問** 市内に建設する博物館についての考えを伺う。  
**答** 地域博物館の設置に向け、市民協働を基本として取組を進める。  
**意見** この地域その特色ある博物館建設を目指してほしい。

**問** 市内各駅における完全分煙のための喫煙所の設置について伺う。  
**答** 総務省通知により、屋外分煙喫煙施設等の設置が努力義務化され、地方たばこ税等を使い必要な予算措置を講ずるよう求められている。  
**意見** 地方たばこ税等を使い、早急に駅前に喫煙所を設置し、ポイ捨てや環境にどのような影響が出るかの検証も含め、分煙を進めてほしい。



\*ディスレクシア 学習障害のひとつで、文字の読み書きに困難を抱える症状